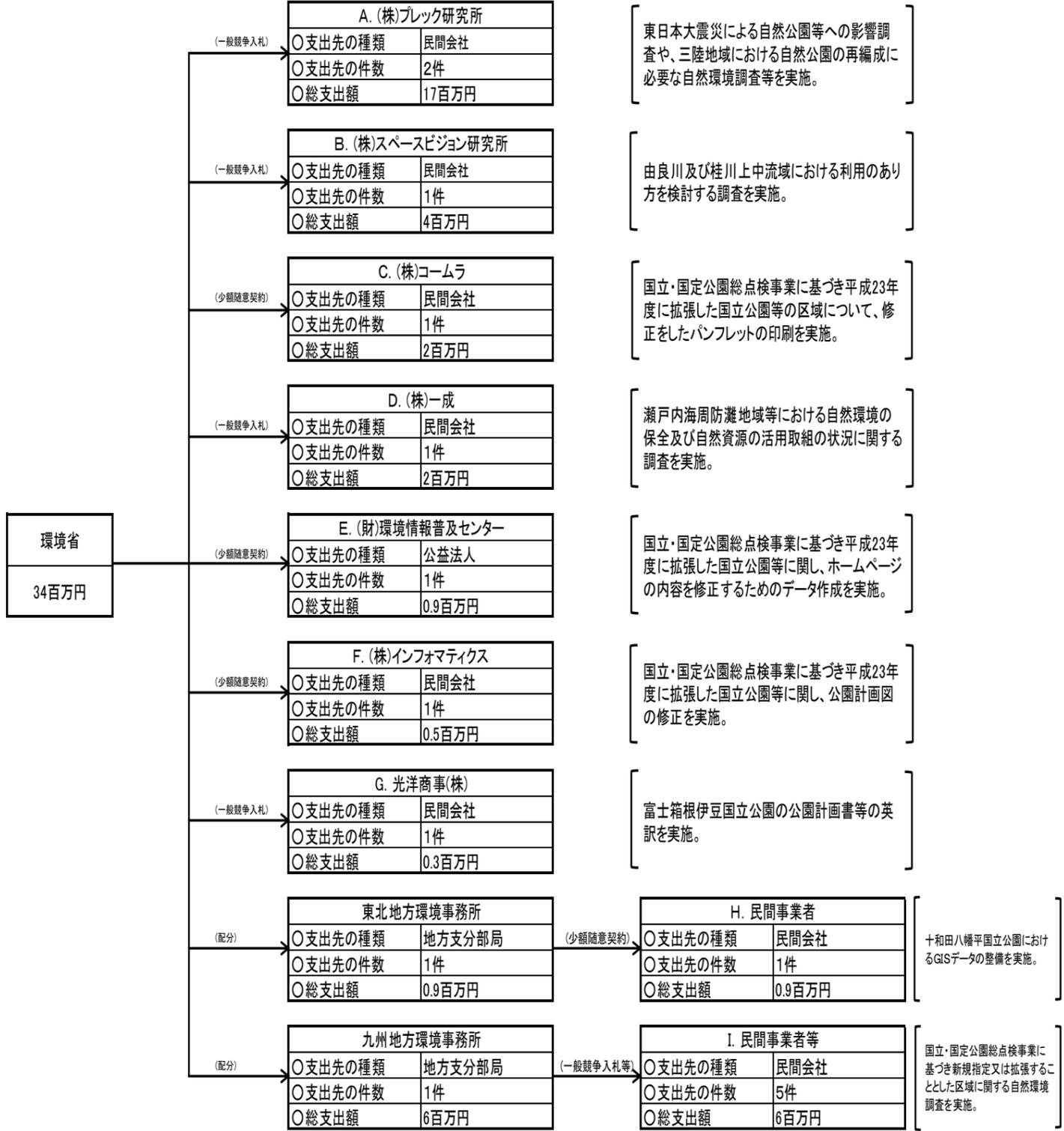


平成24年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	国立・国定公園総点検事業費	担当部局庁	自然環境局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度～平成24年度	担当課室	国立公園課	課長 桂川 裕樹			
会計区分	一般会計	施策名	5-2 自然環境の保全・再生				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	生物多様性国家戦略2010第2部第1章第2節2.1				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国において自然環境保全のための中心的役割を持つ保護地域である「国立公園・国定公園」について、これを取り巻く自然環境や社会状況、風景評価の多様化などの変化を踏まえ、国立・国定公園の選定基準について改めて検討を行うとともに、新規指定も含めた、全国の国立・国定公園の指定状況の見直しを再配置を進める。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	生物多様性保全の観点を入れた新たな自然風景地の評価方法を検討・分析し、指定候補地を具体的に抽出するためのデータ収集やGISを用いた評価を実施し、国立・国定公園の選定基準の再検討、既存の国立・国定公園の指定理由の再評価、抽出された新たな指定候補地に関する現地情報の収集と分析などを通じて、最終的には指定候補地の選定と詳細調査及びその評価、さらに全国の国立・国定公園の再配置計画の策定を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	37	36	33	32	162
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	△1	1	0	
		計	37	35	34	32	162
	執行額	33	34	34			
執行率(%)	89	96	99				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	全国の国立・国定公園を対象とし、風景地保護に加えて生物多様性保全の観点により資質の再評価を行い、再配置を進めることで、国立・国定公園の質を向上させる。 国立・国定公園の特徴や資質は各公園ごとに異なるため定量的な目標は設定できない。	成果実績	—	—	—	—	—
		達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	全国の国立・国定公園を対象とし、風景地保護に加えて生物多様性保全の観点により資質の再評価を行う調査であるため、定量的事業箇所や件数を示すことができない。	活動実績 (当初見込み)	—	—	—	—	—
				(—)	(—)	(—)	
単位当たりコスト	—	算出根拠		—			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	職員旅費	1	1				
	環境保全調査費	31	161				
	計	32	162				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	近年の国立・国定公園を取り巻く自然環境や社会状況、風景評価の多様化など国民のニーズの変化に対応する事業であり、また、国立公園の指定は自然公園法に基づき環境大臣が行うものであり、国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	一般競争入札により支出先を選定することを原則としつつ、少額のものにあつては複数者から見積を取得し、最も安価な者を支出先として決定しているため、競争性を確保した上で適切な支出先を選定している。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	事業の成果に基づき国立公園の拡張が進むなど、実効性や成果の活用は十分に確保されている。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>環境省において、発注時点からその内容を把握しながら実施するとともに、環境省本省と地方環境事務所、対象国立公園に駐在する環境省自然保護官が協力して、当該事業の執行に際して期間全体にわたって指導・監督に努めており、資金の流れ及び費目・使途の妥当性は確保されている。</p> <p>特に、現地調査等については環境省において事前指導を行った上で実施させるとともに、担当自然保護官が現地の調査に関する連絡調整、調査実施前には調査計画(時期、内容、体制等)や使用する備品等についても確認する等、双方から必要な助言・指導を行っている。</p> <p>本業務において新たな公園区域や公園計画を策定するにあたっては、再配置の検討及び実施に必要な植生・動物・地形・景観等の自然資源や利用関連のデータについて、現地調査により詳細な状況を把握し、情報をGISで処理することにより、効率的に行っている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>本事業と「海洋生物多様性保全関係経費」、「遺産地域等貴重な自然環境保全推進費」及び「海域の国立・国定公園保全管理強化事業費」を整理統合し、効率的な事業実施に努めるべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>本事業と「海洋生物多様性保全関係経費」及び「海域の国立・国定公園保全管理強化事業費」を整理統合し、一体的に事業を実施することにより、事業を効率的に実施するように努めることとし、概算要求額を減額。</p>		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	174	平成23年行政事業レビュー	166

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 行っているかについて補足
 する) (単位: 百万円)



A.(株)プレック研究所			I.(有)麻里府商事		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	三陸地域における自然公園の再編成等検討業務	15	消耗品費	デジタルカメラ購入	2
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。 </div>					
計		15	計		2
B. (株)スペースビジョン研究所					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	主任技師等	2			
その他	謝金、ヒアリング旅費、印刷製本費等	2			
計		4	計		
C. (株)コームラ					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	国立公園パンフレット印刷業務	2			
計		2	計		
D. (株)一成					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	主任技師等	1			
その他	ヒアリング旅費、印刷製本費 一般管理費等	1			
計		2	計		

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.(株)プレック研究所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)プレック研究所	三陸地域における自然公園の再編成等検討業務	15	1	97.9
2	(株)プレック研究所	東日本大震災による自然公園等への影響調査業務	2	30	14.8

B.(株)スペースビジョン研究所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)スペースビジョン研究所	由良川及び桂川上中流域における利用のあり方検討調査業務	4	4	79.8

C.(株)コムラ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)コムラ	国立公園パンフレット印刷業務	2	少額随意契約	—

D.(株)一成

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)一成	瀬戸内海周防灘地域等における自然環境の保全及び自然資源の活用取組の状況に関する調査業務	2	14	42.4

E.(一般財)環境情報センター

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(一般財)環境情報センター	国立公園ホームページ改修業務	0.9	少額随意契約	—

F.(株)インフォマティクス

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)インフォマティクス	国立公園の公園計画図修正業務	0.5	少額随意契約	—

G.光洋商事(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	光洋商事(株)	富士箱根伊豆国立公園の公園計画書等英訳業務	0.3	14	8.5

H.東北地方環境事務所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)パスコ	十和田八幡平国立公園GISデータ更新業務	0.9	少額随意契約	—

I.九州地方環境事務所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)麻里府商事	国立公園拡張候補地選定に係る希少な野生動物生息状況調査のための消耗品購入業務	2	1	98.3
2	八千代エンジニアリング(株)	西表石垣国立公園動物生息状況等調査業務	2	3	53.6
3	アジア航測(株)	西表石垣国立公園GISデータ整備業務	0.9	少額随意契約	—
4	ティダ企画(有)	奄美北部・南部豪雨災害による海域公園地区等のサンゴ群衆への影響把握調査業務	0.8	少額随意契約	—
5	(株)喜舎場電気商会	国立公園拡張候補地選定に係る希少な野生動物生息状況調査のための消耗品購入業務	0.02	少額随意契約	—